

# 香川県森連時報

平成21年1月発行(年2回)



## 新年のご挨拶

香川県森林組合連合会  
代表理事 黒川 恵



新年明けましておめでとうございます。  
前真部会長の死去にともない会長に就任しました黒川でございます。  
森林組合の役員をはじめ組合員の皆様方には、ご健勝にて新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

日ごろ、本会の運営につきまして格段のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の米証券大手リーマン・ブラザーズの破綻に始まった金融危機が、グローバルマネーを媒介としてあつという間に各国に広がり、世界同時不況に転化しようとして、例年にも増して大変厳しい年となっております。加えて、地球温暖化防止、京都議定書目標達成に向けた森林整備が叫ばれるなかで公共事業の減少一般競争入札化など、これまでにない非常に厳しい状況にあります。

こうしたなか、我々森林組合系統は平成十八年度から「環境と暮らしを支える森林・林業・山村再生運動」を関係機関各位のご指導、ご支援を賜りながら全国的に展開し、積極的に取り組んでおり、本会も間伐促進のため、本年度高性能林業機械の導入を図り、コスト削減で大量に生産できるシステムに取り組んでおります。地球温暖化防止はもとより、国土の保全、水資源涵養など公益的機能を有する森林を管理する使命をもつ我々森林組合は、自助努力を旨とし、組織・事業体制の改革を進め、低コスト搬出間伐システムを確立し、県産材の安定供給を実現できるような努力し林業の活性化に取り組んでまいりる所存であります。

最後に、会員の皆様をはじめ関係機関各位のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、組合員の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

## 謹賀新年

香川県森林組合連合会

代表理事 黒川 恵

副会長 曾我部 強

代表理事 神田 定幸

理事 有馬 督治

理事 大塚 弘道

理事 千葉 宗和

代表監事 麓 虎之

監事 田岡 昭一

監事 港 武慶

## 四国四県森連 会長会議開催



平成二十年七月三十一日(木)、ニューフロンティアホテルに於いて、香川県環境森林部・吉田隆則次長、同みどり整備課・池田芳孝課長補佐、香川森林管理事務所・西村秀雄所長、農林中央金庫高松支店・宮西信支店長、同・萩野真一業務課員、全森連・國井会長、大迫常務を迎え、四国四県森連会長会議を開催し、森林整備事業の拡充、間伐の利用促進、緑の雇用担い手対策事業の延長、国産材の利用促進などを協議して、要望書として取り纏め、全森連へ要望した。

## 森林組合長会議開催

平成二十年十一月十四日(金)、本会二階会議室において、県下各森林組合長会議を開催し、地

球温暖化防止森林吸収源対策等に必要となる安定的財源として、

日で予定している。

全国で既に過半数の県が導入している「森林環境税」を新たに導入し、香川県の森林再生方針に沿って森林を保全し、整備することが着実に進められる財源とする。また国産材価格の低迷、コスト増大による収益性の悪化、過疎化、高齢化の進行などを背景に、森林が整備されないまま放置されたり、竹林が拡大するなど、森林所有者の経営意欲の減退、森林の荒廃を回避するための対策措置を構築する。そして林業技術者の育成、森林組合の経営基盤強化に対する支援などを協議・検討をし、同日県議会、知事部局へ陳情を行った。

## 林業労働安全衛生 林業雇用研修会開催

平成二十年十二月十二日(木)香川西部森林組合、十五日(月)香川東部森林組合、十六日(火)塩江町森林組合に於いて、林業・木材製造業労働災害防止協会香川支部、中井貞男事務局長を迎え、林業労働安全衛生について、また林業雇用情報については、本会道久林業雇用改善アドバイザーによるそれぞれの研修会を、総勢百十七名の林業事業体関係者に行い、その後チェーンソー従事者については、特殊健康診断を行った。なお、土庄町福祉会館での各研修会は、三月十九

## 県産ヒノキ間伐材 「割り箸」1万本を 県庁食堂へ寄贈



もつたいないを形にします！

を基本コンセプトに、地域に根ざした持続可能な割り箸の循環サイクルシステムの構築を図ることを目的として、平成二十年七月七日「香川県割りばし循環サイクルプロジェクト協議会」(会長 関義雄 香川大学大学院教授 / 事務局 NPOグリーンコンシューマー高松)が設立されました。

この活動に賛同した本会が、平成二十年八月十二日(月)香川県産の間伐材(端材)を活用した「割り箸」1万本をNPOグリーンコンシューマー高松から購入し、香川県庁生活協同組合(県庁生活)へ寄贈しました。



# 満濃池森林公園情報



満濃池森林公園管理運営業務の利用促進等に、関係する業務として、自然観察会（カプトムシ）や野鳥観察の探鳥会（10月）を開催し、多数のご参加をいただき、年齢を問わず大変喜ばれました。

10月に入ると、山に食べ物がないのか、園内芝生広場でイノシシの被害が発生しました。しかし、猟友会のみなさんのおかげで12月に入り被害が無くなり、平穏になりました。

イノシシが公園に来なくなったから、かわいい動物が公園に来園……！  
やはり、山に食べ物がないのか、ちよつと遠出の散歩か、珍客「タヌキ」が現れました。夜でもないのに遭遇出来たことは、珍しい。  
満濃池森林公園管理事務所 新池谷



## 平成20年度 林業就業支援 講習会を開催

当会では、平成20年5月15日から6月9日及び12月1日から12月25日までの2回林業就業支援講習会を開催しました。この講習会は、新たに林業への就業を希望する求職者等に対して、林



業作業の体験や、森林・林業の情報提供をおこない、林業への円滑な就業を支援するものです。  
今年度は、受講生12名を対象に、講師として林業災害防止協会安全指導員・県森連職員など林業の第1戦で活躍されている方々にお越しし、チェーンソー刈払機取り扱いの安全教育等をはじめ、森林・林業の基礎知識や、労働安全衛生教育などの講習を実施した後、下刈り・除伐・竹林整備・ロープワーク技術等実地作業をおこない、36日間（第1・2回各18日間）の講習を修了しました。  
今後は、緑の研修生としてまた、林業事業者の常用作業員として活躍されることを期待しています。  
業務課担当…石川

## コンサルタント室

だより



コンサルタント室では、東部林業事務所より治山事業の測量設計業務を受注し、目下履行期限順守を目標に鋭意努力しているところである。測量設計業務のほか、来年度施工予定現場の写真撮影などが含まれており、積雪が心配されることであるが、労災事故等に万全の注意を払い事業を推進したいと思っている。

## ベースマシン6トン級のスイングヤーダーハーベスタを導入

本年度、林野庁による平成20年度森林木材産業づくり交付金事業により、森林団体育成費補助事業（高性能林業機械導入事業費3000万円 補助金1000万円）の適用を受け、イワフジ製スイングヤーダー一台、ハーベスター一台を全国森林組合連合会から購入しました。

推進し、高性能林業機械導入における伐採・造材・搬出作業の低コスト化、及び労働安全衛生面の改善、並びに県下の森林整備につながる香川県産材の安定供給・利用促進を目指してまいります。  
業務課担当 中林



## チェーンソー 作業用防護衣の備え付け

平成20年度より努力義務に

林業・木材製造業労働災害防止規定の改定により「チェーンソーによる切り傷防止のための防護衣を備え付けるよう努めなければならない。」と定められました。防護衣の着用は、チェーンソーによる切創災害の多くを防ぐとともに、死傷災害も大幅に減少させることになると期待されます。

従来の製品は、厚い、重い、着心地が悪く動きにくい等の理由で、作業者になかなか受け入れてもらえないものでしたが、軽量で、暑さ対策が施された着脱が簡単な製品が開発されました。

当会では、今期防護衣の着用をし、労働災害のない安全な職場になるよう指導しています。

### 防護衣で災害を予防しましょう！

- チェーンソーによる被災の多くは脚部です。
- 災害件数の約6割が防護衣の防護範囲にあります。
- 防護衣を着ると、チェーンソーによる災害が大幅に減ることを示しています。



(被災位置は林業・木材製造業労働災害防止協会の調査による)

林業・木材製造業労働災害防止協会

商品問い合わせ先 業務課購買担当 岩部



## 人権問題の啓蒙推進に取り組むこととなる基本事項

人権問題の取組に当たっては、女性、子ども、高齢者、障害者、同和問題、アイヌの人々、外国人、HIV感染者等、刑を終えて出所した人などへの偏見や差別を除去する等を含め、国民行動計画の趣旨を踏まえ、それぞれの分野において自らの問題として積極的な役割の発揮に努めること。  
特に、同和問題の早期解決は人権問題の重要な柱であることに留意すること。

## 森林組合系統組織を挙げて 人権問題 取り組もう

